



にこにこ通信



就学前乳幼児（0～5歳児）のおられる家庭の子育て支援を行っています。
ふれあいの場、出会いの場、学びの場として、たくさんの方に利用していただきたい
と思っています。ぜひ、みなさん気軽に、遊びに来て下さいね。

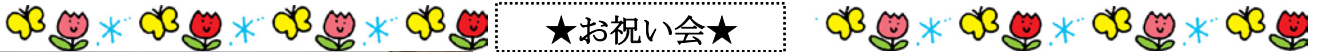


自由利用について

月～金曜・土（月2回） 午前9時～午後3時

★自由に遊び来て下さいね。

いろいろな活動の写真



★お祝い会★



レーブ・セマンズによる楽しい歌やダンス♪



各年度別で、
得意な事を
発表しました☆



にこにこ教室のお友達は、
鉄棒と跳び箱に挑戦したよ！



☆多可町子育てふれあいセンター

＜Email＞kosodate@town.taka.lg.jp

〒677-0114 多可町八千代区仕出原 353

〈TEL/FAX〉(0795) 37-2525

4月の行事

★天候等により、活動場所・内容が変更になる場合があります。変更内容については、ホームページで、確認することができます。<http://takacho.tokyo.r-cms.jp/kosodate/>

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4 ・おやこ活動 (H27) 余暇村公園	5 ・おやこ活動 (H28) 子育てふれあいセンター	6 ・おやこ活動 (H26) 金比羅神社	7	8 自由開放 子育てふれあいセンター
9	10	11	12 ★親子あそび 坂本公民館 (八千代区)	13	14 ★春のつどい 旧中町幼稚園	15
16	17 ・ほかほかC ・食育C 子育てふれあいセンター	18 ・おやこ活動 (H27) 旧中町幼稚園	19 ・おやこ活動 (H28) エーデル芝生広場	20 ・おやこ活動 (H26) 余暇村公園	21 ★親子あそび 菜の花畑 (加美区門村)	22 自由開放 子育てふれあいセンター
23 30	24 ★赤ちゃん広場 子育てふれあいセンター	25	26 ★28年度生まれ あつまれ～！ 旧中町幼稚園	27	28 ★学習会 旧中町幼稚園	29 昭和の日

★「年度別おやこサークル活動」「自主サークル活動」「にこにこ教室」の内容については、在宅家庭配布の『ほかほかたより』をご覧ください。



子育ての不安や悩みなど、気軽に相談
くださいね。遊びの時でもOKです。
・・・面談希望の方は、申し込みを・・・



家庭相談員にも相談できます

子どもの成長や発達に関すること、家庭をはじめ子どもを取りまく生活環境に対する悩みなど、子どもに関するあらゆる相談があれば、お気軽にご連絡くださいね。

こども未来課 教育委員会 電話 32-2385

パパとあそぼう！【親子わくわくキャンプ 3月18日（土）～19日（日）】より



橋本憲一郎さん・悠喜子さん
ご夫婦に【パーマカルチャー】を
教えていただきました。



竹スタードームづくり

パパたちが大奮闘！！完成したドームは、センターのテラスに設置
しています。中に入ったりできます。ぜひまた、遊びに来てくださいね。



セルフウォータリングポットづくり
ペットボトルで野菜の栽培



ロケットストーブ
カレーづくり



活動のお知らせ

保育園・幼稚園がお休みの時は、いつでも遊びに来てね。

☆親子あそび・・・誰でも参加できます。申込不要

と き： 4月12日(水) 10:00～11:30

ところ： 坂本公民館(八千代区坂本)

内 容：「地域の方とふれあい遊び」

*季節の簡単おやつ(よもぎだんご)を作ります。

持ち物： お茶

と き： 4月21日(金) 10:00～11:30

ところ： 加美区門村 菜の花畑

*車はあぜ道に駐車していただきます。

国道からの入り口で職員が誘導します。

内 容：「菜の花畑であそぼう」

*菜の花に囲まれて春をいっぱい感じましょう。

持ち物： お茶

【雨天時】旧中町幼稚園であそびます。



☆春のつどい・・・申込不要

～出会い・ふれあい・つながりあい～

と き： 4月14日(金) 10:00～11:30

ところ： 旧中町幼稚園

内 容： みんなであそぼう！！

*詳細については、ぽかぽかたよりの裏面をご覧ください。

☆学習会・・・申込必要

と き： 4月28日(金) 10:00～11:30

ところ： 旧中町幼稚園

内 容： 親子で体験！！伝承遊び

講 師： 動く子どもの館号

*わらべうたあそびや動きのある遊び、おはなしを親子(祖父母とお孫さん)で体験しながら、ふれあう心地よさをいっぱい感じてください。



赤ちゃん広場

と き： 4月24日(月) 10:30～11:00

ところ： 子育てふれあいセンター

内 容： ・身体測定

・スキンシップあそび

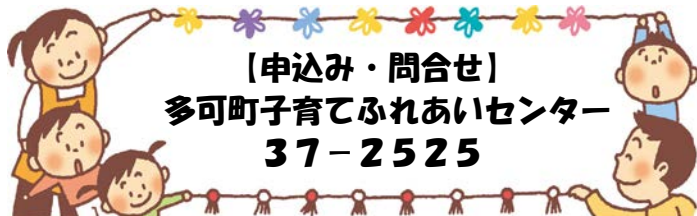
・おはなししましょう

その後センターで自由遊び

*誰でも参加できます。気軽にお越しくださいね。

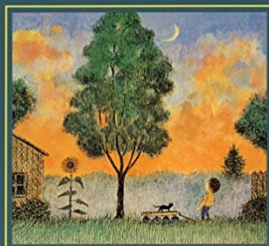
【申込み・問合せ】

多可町子育てふれあいセンター
37-2525



子どもの「どうして？」にドキッとしたら・・・

かぜは どこへいくの



「かぜは どこへいくの」

シャーロット・ゾロトゥ 作

ハワード・ノッツ 絵

まつおかきょうこ 訳

この絵本のように答えてみたい

大人にとってはごく当たり前のことでも、子どもたちには、目に映るすべてが不思議に満ちています。でも、忙しい日々わたしは子どもの「なぜ？」に向き合えないときも。そんなときに開きたくなる一冊です。

『かぜは どこへいくの』は、夜寝る前の男の子とおかあさんの会話がくり広げられる絵本。男の子が「どうして、ひるは おしまいになってしまうの？」とたずねると、「よるが はじめられるようによ」とおかあさん。男の子の質問は続きます。

風は？道は？冬の終わりは？おかあさんがどう答えたか、ぜひ読んでみてください。男の子が安心して眠りについたように、ほうっとしあわせなため息がもれます。

月刊 クーヨン 2016.4月号より

親として、いま気づくべきこと

心の土台作りができないまま育ってしまう

スマートフォン、とりわけLINEが普及してきてからは、赤ちゃんはお母さんのほうを見ているのに、お母さんはついついスマホに気を取られてそちらを見ているという場面が多くなりました。親もきちんと子どもの世話をしなくては、と思いながらも、ついスマホをいじってしまいます。

親としては悪気はないし、日常の習慣としてスマホを見てしまうだけです。なので、それが「問題」だとは気づきにくいのです。しかし、子どもからすると、「無視」され続けていることになります。つまり、ネグレクトしているつもりはないけれど、ついスマホをいじる「癖（習慣）」がつくことによって、結果的に子どもはネグレクトされてしまうという現象が起きているのです。

親の意識としては、きちんと子育てしているつもりなのです。

けれども、日常のアイコンタクトや子どもとのやり取りが減少すると、母と子の間に必要な情緒的なつながり（愛着）———子どもの心が育つ上でもっとも必要なもの———の形成が阻害されるのです。

そして、このような場合、親の愛情を確信できていないので、親の前では「いい子」を演じます。その分、園や学校に行き、親の目から自由になるとすごく荒れるのです。

人間が生きていく上で必要なのは、多少イヤなこと、不愉快なこと、我慢しなければいけないことがあっても、その不快な感情を自分の内面に保持できる力、ためておける力です。「心の土台」が築かれていないと、自分の内に不快な気持ちをためることができません。そのため不快な感情をそのまま表に出してしまうのです。

また、「察する力」「人の気持ちをくみ取る力」は小さい頃から親が子どもの気持ちをくみ取ってあげていたからこそ、それにかかわる繊細な脳の部分も育つのですが、子どもがサインを送っても無視されていると、それも育たないままになります。

そのことで、人間としての根源的な欠陥を抱えたまま大人になっていき、生涯「生きづらさ」を抱えていくことになるかもしれないのです。

対処法は…

まず、子どもの心に影響を与えている「自分」に気づくことがとても重要です。それが変化の第一歩です。

そして、子どもがのびのびと育っていくのに必要な安心感をあたえることです。

たとえば、微笑んだら微笑み返す。甘えたら甘えを受け入れる。抱っこしてといたら抱っこする。こういった情緒的な応答性をしっかり体験することが大事なのです。そうすることで、ちゃんと「守られている」という感覚の中で、子どもは心置きなく育っていくのです。

『「プチ虐待」の心理』まじめな親ほどハマる日常の落とし穴 より
著：諸富祥彦（青春出版社）